

平成27年12月25日

二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1 開会時間 9時 30分

2 閉会時間 11時 45分

3 教育長名 府川 陽一

4 署名委員

5 出席委員

議席番号	出欠席	氏名
1	○	蓮 實 茂 夫
2	○	山 内 み どり
3	○	吉 田 美 佳 子
4	○	原 道 子
5	○	府 川 陽 一

6 出席者氏名
教育次長 宮川康廣
教育総務課長 黒石徳子
生涯学習課長 三浦牧子
教育総務課指導班長 下澤純二
教育総務課指導班指導主事 新井久美
教育総務課教育総務班長 竹本直昭
教育総務課教育総務班主査 寺口瑞紀

7 傍聴者 1名

8 調製者 教育総務課教育総務班主査 寺口瑞紀

平成27年度12月教育委員会定例会会議録

日時：平成27年12月25日（金）

9時30分より

場所：二宮町町民センター2Aクラブ室

― 開会宣言 ―

（教育長）平成27年度12月定例教育委員会議を開催します。

― 署名委員の指名 ―

原委員を指名する。

― 教育長事務報告 ―

（教育長）12月事務報告を資料に基づいて行う。

（教育次長）12月の政策会議報告及び平成27年第4回12月議会定例会・教育関係審議状況報告を資料に基づいて行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定について資料に基づいて説明する。

- （原委員）議会の説明にありましたが、選挙年齢の引き下げについてです。小中学校の教員が高校の問題として捉えず、小中学校の教育の中で、どのように教えていくかということをおさえていくことが重要だと思います。学習の中で権利と義務、責任を学ぶ問題として捉え、考えるなどしていただきたいです。子どもたちが主体的に学ぶことが重要なので、指導体制も自分で力をつけていくことができるように、教員が意識することが重要だと思います。
- （教育長）子どもたちが主体的に世の中に参加することを学ぶのは、コミュニティ・スクールともからめて、地域の人達の意見も聞きながら、考えていかなければいけないと思います。
- （山内委員）文部科学大臣補佐官を訪問していただきましたが、最初は教育長だけと聞いていたのですが、町長にも行っていただいたようで、これからコミュニティ・スクールに向かって取り組んでいけるのか、三鷹市への訪問などについてもお聞きしたいと思います。
- （教育長）三鷹市への視察日程を調整させていただきたいと思っています。総合戦略会議の中でもコミュニティ・スクールについて話題があがり、位置付けられました。さらに、今回補佐官を訪問したことによって、町長も準備を進めたほうがいいのかと考えているようです。国の補助金等も活用して、準備を進めたいと思います。
- （山内委員）二宮ならではの学校づくりはもちろんのこと、町の活性化、イメージアップにもつながると思いますので、コミュニティ・スクールに向けての準備を進めていただけたらと思いま

す。

- （教育長）各種団体や教員の力なども集めて、地区の活性化のためにも進めていけたらと考えています。
- （吉田委員）子育ては二宮町にとっても関心が高いところですが幼児教育では子どもの気持ちに寄り添うことが一番重要だと思います。教育委員でも勉強会などを行っていったらよいと思います。また転入する方には、小学校の地区を考慮する方もあるようです。地域の活性化にも役立つように学校づくりが大切だと考えます。
教育長事務報告の小中学校の巡回のところで、事故の起きない指導をとという報告がありました。2学期には数件交通事故がありました。ラディアンの交差点の所は、下校時児童生徒が集中しているようです。また県道沿いでは、鎖骨を骨折する事故があり、救急搬送されました。事故を起こさないようにするには、どのように指導したらよいのでしょうか。ルールを守っていても事故が起きてしまっているので、保護者としてもどのように子どもに教えたらいいいのか迷うところです。巡回の時には、どのようなお話をしたのか教えてください。
- （教育長）交通事故については、言葉で指導しただけでは上手く伝わらないということで、各学校でいろいろ工夫しています。先日も二宮小学校で交通指導を行ったそうですが、そのことについて、教育総務課長説明をお願いします。
- （教育総務課長）大磯署の協力を得て、自転車のシミュレーターを使って、交通指導をおこなったということでした。実際に自転車をこぐと映像が映るようになっていて、低学年も高学年も体験をおこなったそうです。
- （吉田委員）子どもが好きな内容で、興味を持って取り組めそうですね。
- （教育長）今回のように、警察を呼んで体験をさせるなど、各学校で工夫して指導をおこなっているようです。また、事例研究をしていくことも大切だと思います。町で起こった交通事故は、同じような事故が起こらないように必ず情報共有しています。
- （吉田委員）車を運転する人は、車の気持ちも自転車の気持ちもわかりますが、小中学生には車の事は分からないと思いますので、車の動きを予想できるように指導することも必要ではないかと思います。また、大人にも注意を呼びかけるような取り組みがあればいいと思います。
- （蓮實委員）山西小学校では、子どもの安全を守る会というものがあります。その地域の見守り活動の中でも、自転車の乗り方について話題にあがっていました。地域の見守りをする人たちが集まる会というのは、不審者の情報を共有したり、事故の起こりやすい危険な個所を把握することなどが出来るので、情報交換の場としてとても有意義だと思います。
- （吉田委員）事故の起きた周辺店舗に、歩行者に対して注意を呼びかけるような看板を立てるようお願いするというようなことはできないのでしょうか。
- （教育次長）交通安全担当に相談してみたいと思います。
- （蓮實委員）継走大会についてですが、2地区が不参加というのが残念です。いくつかの地区が一緒になって1つのチームを作成することはできないのでしょうか。反省会等で話題にあがっていただけますでしょうか。
- （生涯学習課長）反省会は1月に行う予定です。今回参加出来なかった2地区については、来年

度に向けてスポーツ推進委員や地区長に呼びかけていたり、地区の合同ということも含めて、検討していきたいと思います。

- （教育長）今回優勝した下町など、若い人たちが増えている地区もあるようです。しかし、選手選考に苦慮している地区もあり、今後は今の年齢別構成にあった大会運営にしていかなければいけないと思います。1度大会をなくしてしまうと、復活させるのは大変なので、形を変えてでも続けていくことが大切だと考えています。
- （蓮實委員）にのみや町民大学の参加人数が増えているようですが、参加者を増やすための工夫があったのでしょうか。
- （生涯学習課長）町民大学も講座によって参加人数に差がありますが、歴史は特に人気があります。今回は新規の方が9名いらっしゃいました。身近な小田原城などについて取り上げたのが、参加人数の多かった要因ではないかと思います。また、園芸なども人気があります。
- （蓮實委員）歴史は参加するメンバーが、決まっている傾向があるのでしょうか。
- （生涯学習課長）今まではそうでしたが、今回は新規の参加者が9名もいらっしゃったので、担当も驚いていました。
- （蓮實委員）町民大学は、そこで学んだ方が講師になっていくこともあるということで、とても素晴らしいと思います。データを取りながら企画しているとは思いますが、なるべく多くの人に参加していただけるような企画を考えていただきたいと思います。
- （教育長）企画はボランティアがおこなっているのですよね。
- （生涯学習課長）町民大学を企画するボランティアの方が毎年講座を考えています。
- （教育長）メンバーは固定化されたボランティアなのでしょうか。
- （生涯学習課長）今は同じ方が継続しておこなっています。
- （吉田委員）何人ぐらいの方が参加しているのでしょうか。
- （生涯学習課長）20人ぐらいのボランティアです。
- （原委員）直接ニーズを聞く、ホームページなどで募集するなどということはしているのでしょうか。
- （生涯学習課長）講座に参加した方に、どのようなものに参加したいか等のアンケートは行っていますが、ホームページでやりたい講座の募集等はおこなっていません。
- （山内委員）講師になる人を募集していると聞いたのですが。
- （生涯学習課長）講師登録という制度をホームページでおこなっています。
- （吉田委員）企画するボランティアは、任期はあるのでしょうか。
- （生涯学習課長）任期はありません。
- （山内委員）企画する人も公募して、若い人の意見も取り入れていただけたらもっといいのではないかと思います。
- （蓮實委員）放課後子ども教室ですが、小学校3校で165名が登録、全児童数に対する教室への登録率は13%との報告ですが、これは一見低いように感じられます。しかし、参加人数をみると、1回で72人などかなり盛況に感じられます。ボランティアも参加人数が多いと、大変なのではないでしょうか。

- （生涯学習課長）毎回サポーターの方が、10名程いらっしゃいます。そして、サポーターに加えて、ボランティアの方がいます。子どもがもう少し増えると、サポーターも増やさないといけないと考えています。
- （蓮實委員）サポーターを増やさなければ、登録率をあげるのも難しいでしょうね。
- （教育長）今の条件は、親が迎えに来なければ、教室に参加することが出来ません。サポーターを増やして、迎えに来なくてもよいという状況を作ることが出来れば、参加人数は増えると思いますが、現状ではサポーターを集めるのがとても難しい状況です。
- （吉田委員）この事業の目的は、放課後の子どもの居場所づくりだったと思います。PTAにも呼びかけてボランティアの募集をおこなうと、増えるきっかけになると思います。
- （教育長）子どもの体力の低下も、放課後の過ごし方が関係しているのではないかと思いますので、地域で協力して町全体で子どもたちを見ていけたらと思います。
- （吉田委員）学童保育との連携の検討も、お願いしたいと思います。
- （蓮實委員）全国体力調査の結果が新聞に出ましたが、二宮の子どもの体力向上について、学校での取り組みはいかがでしょうか。
- （指導班指導主事）数年前から体力向上に向けての委員を、町の中から小学校1人、中学校1人選んで、その委員が県に集まって研修を受けてきました。今年度からは、研修の場で行う実践報告を、自分の学校の取り組みだけではなく、町全体の取り組みとして報告するようになりました。今年は小学校の委員は山西小学校なのですが、授業の中でおこなう準備運動の仕方などを整理して、3つの学校が統一しておこなえる様な取り組みを作りました。二宮町では、体力テストだけに特化したものを行ってはいませんが、体力向上に向けて色々な取り組みをおこなっています。
- （吉田委員）結果だけに一喜一憂するのではなく、がんばろうという姿勢が大事だと思いますので、体力テストを1つの達成目標として考えていけたらいいと思います。

— 付議事項 —

議案第16号 二宮町ふるさとの家条例施行規則を廃止する規則（案）について

（生涯学習課長）二宮町ふるさとの家条例施行規則を廃止する規則（案）について資料に基づいて説明を行う。

- （教育長）使用申請は難しくなるのでしょうか。
- （教育次長）ふるさとの家は条例を廃止したことによって普通財産になり、使用目的を持たない施設となります。普通財産の使用申請については、申請の様式等が定まっていないので長期にわたって貸し出しをするときなどは、提出していただく書類等は多くなることもあります。

— 報告・協議事項—

(1) 二宮町総合戦略および第5次二宮町総合計画中期基本計画について

(教育総務課長) 二宮町総合戦略および第5次二宮町総合計画中期基本計画について資料に基づいて説明を行う。

○(運實委員) 私は教育委員会から、二宮町総合計画審議会及び二宮町総合戦略検討委員会委員会に出席させていただいております。11月30日に4回目の会議を行い、12月28日から1月13日までパブリックコメント、2月に5回目の委員会が予定されていて、3月上旬の6回目の委員会で成案をとる流れになるということをお知らせさせていただきます。

○(原委員) 大きな内容を教育委員としても、考えていかなければいけないと感じました。このようなものも含めて、教育委員として学ぶ機会、県主催の研修会などの情報を教えていただければと思います。

○(教育長) 情報を集約して、教育委員会議の場でお伝えしていきたいと思っております。

(2) 新春のつどい、自治功労、教育委員会表彰式について

(教育総務班長) 新春のつどい、自治功労、教育委員会表彰式について資料に基づいて説明を行う。

(3) その他

(教育総務課長) 県立高校改革について資料に基づいて説明を行う。

— 次回教育委員会予定 —

(教育総務班長) 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

— 閉会宣言 —

(教育長) 平成27年度12月定例教育委員会議を終了いたします。